



令和2年度 三中若鷲プラン

天童市立第三中学校

- 学校、家庭、地域の実態
- 教師、保護者、地域の願い
- 学区4小学校6年間の指導と育ち

- ◎天童市の学校教育目標と方針
- 「未来を描き、問いを立て、解決・創造する力を育む学校教育
 <教育を貫く態度と育ちの方向>
- <重点> 「自立・共生・創造」
- ・人間味にあふれ、心身共に健康でたくましい子ども
 - ・未知の状況にも対応できる確かな学力を身に付けた子ども
 - ・学びを自己の人生や社会づくりに生かそうとする子ども
 - ・互いの良さや違いを認め、喜びを分かち合う子ども

- 日本国憲法 ○教育基本法
- 学校教育法 ○学習指導要領
- 第3期教育振興基本計画（～R4年度）

- ◎第6次山形県教育振興計画（後期）
 （計画期間：R2～R6年度）
- <基本目標>
- 『人間力に満ちあふれ、
 山形の未来をひらく人づくり』
- <テーマ>
- 「つなぐ ～いのち・学び・地域～」
- ・「いのち」をつなぐ人
 - ・学びを生かす人
 - ・地域をつくる人
- <基本姿勢> ※全体を貫く基本姿勢
 「広い視野と高い志を持って」

学校教育目標

学ぶ、つながる、しなやかに生きる生徒の育成

<学校経営の柱> 「立志」「協働」「信頼」

☆学びを生かして幸せをつくる力

めざす三中生の姿

- <学 ぶ:知識> 自分の生き方や真理を探究する生徒
- <つながる:友情> 思いやりの心を持ち、人と協働できる生徒
- <しなやか:勇氣> 高い志と心身のたくましさを持つ生徒

学校研究

※10月 市委嘱公開研究

<研究テーマ> 学ぶ喜びを感じる「深い学び」の創造（2年次）

- 「学ぶ喜び」 自己の成長の実感、探求意欲の高まり、協働による世界の広がり、学びと生活とのつながりや有用性を実感
- 「深い学び」 見方・考え方を働かせ「知識を関連付けて理解」「情報を精査し考えを形成」「問題を見出し解決策を思考」する学び

学 ぶ 探究力

- 1 学ぶ喜びを感じる「深い学び」を工夫し、生徒一人一人の「確かな学力」の適切な評価・支援に努めます。
- 2 主体的・対話的な学びや学習環境を工夫し、自分の見方・考え方を働かせて問題を見出し解決する力を育てます。
- 3 全ての教育活動を通して「自ら考え・正しく判断・行動できる力」を育成する計画的な指導を工夫します。
- 4 読書や新聞読解等の朝活動を充実させ、「深い学び」の基盤となる未知への関心や読解力を育てます。

生徒会

「自ら判断・行動」

つながる

協働性

しなやかに

自尊感情

- 1 Q-Uアンケート等を活用した安心できる学級づくりを基盤に、生徒に寄り添った支援を大切にします。
- 2 学級・学年や生徒会、部活動等による自治的な活動を通して、思いやりの心や社会性、協働性を育てます。
- 3 多面的な生徒理解に努め、個のつまずきを予想したガイダンスやカウンセリング・チーム支援を通して、人間関係形成力や個々の対応力を高めます。
- 4 地域とのつながりを意識した活動を通して、自らできることを考え行動できる心を育てます。

- 1 生きることや学ぶ意味を探究する「あかねタイム」のキャリアノートを充実させ、幸せをつくる力を育てます。
- 2 「考え・議論する道徳」や「対話的な学び」を通して、生徒一人一人の豊かな見方・考え方を育みます。
- 3 体験的な学習と振り返りを通して、自立を図る「課題対応力やキャリアプランニング力※」を育てます。
- 4 日常的な安全教育を通して、主体的な危険対応力の育成を図り、自他のいのちを大切にする態度を育てます。

三中PTA

信頼される学校

- 1 社会を担う生徒の育成と「働き方改革」について、家庭や地域への積極的な情報発信と協働により、開かれた学校づくりを推進します。
- 2 家庭や地域との連携・協力を推進させるため、学校の教育課題の改善に向けた学校評価を推進し信頼される学校づくりに努めます。

※社会的・職業的な自立に向けて、課題を見つけ計画的に解決したり、役割を意識して主体的に判断し自分らしい生き方をつくろうとしたりする力